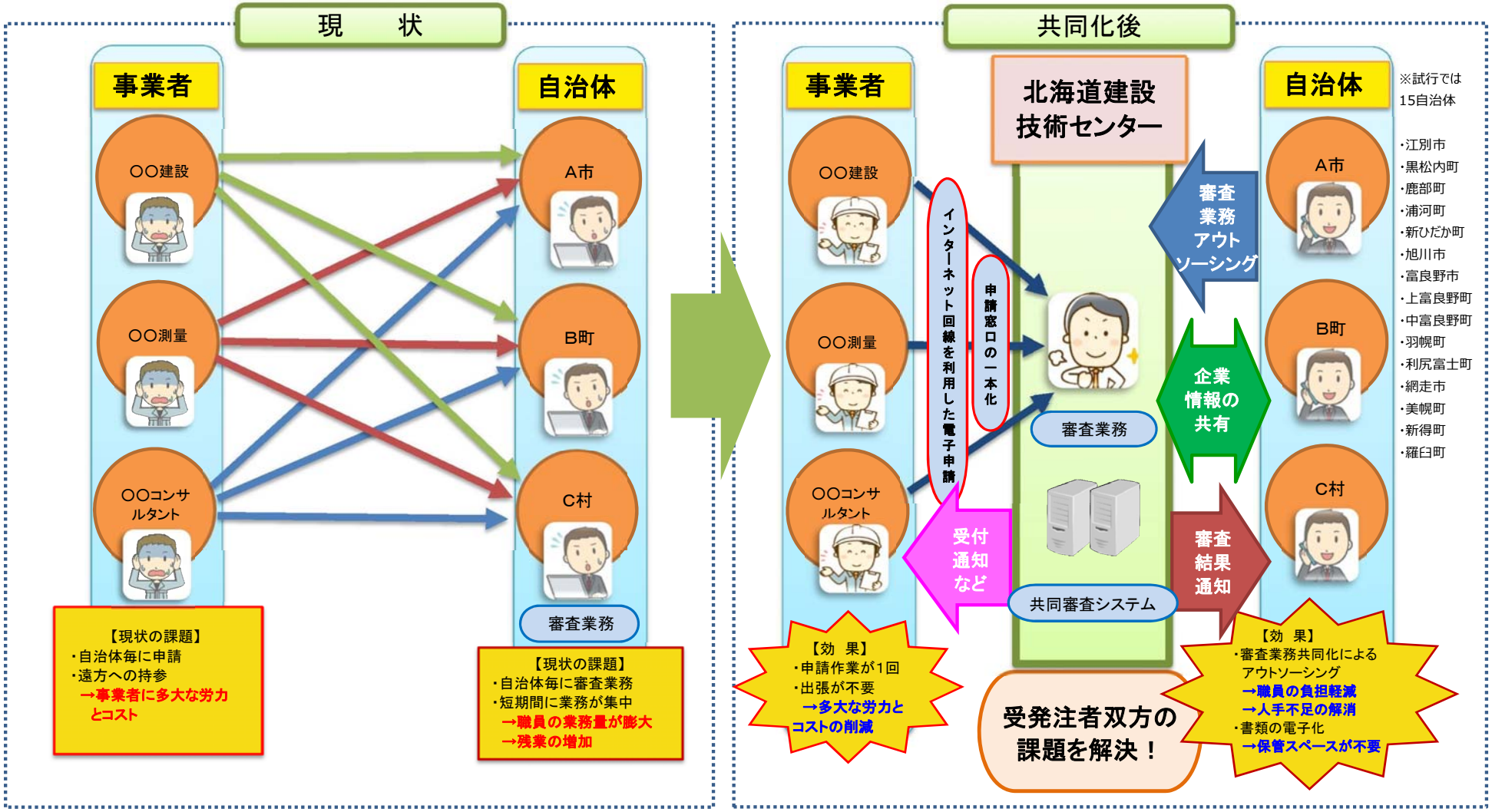
# ■共同審査のイメージ


現　状
事業者
自治体
○○建設
○○測量
○○コンサルタント
A市
B町
C村
審査業務
【現状の課題】
・自治体毎に申請
・遠方への持参
→事業者に多大な労力とコスト
【現状の課題】
・自治体毎に審査業務
・短期間に業務が集中
→職員の業務量が膨大
→残業の増加
共同化後
事業者
北海道建設技術センター
自治体
※試行では15自治体
・江別市
・黒松内町
・鹿部町
・浦河町
・新ひだか町
・旭川市
・富良野市
・上富良野町
・中富良野町
・羽幌町
・利尻富士町
・網走市
・美幌町
・新得町
・羅臼町
インターネット回線を利用した電子申請
申請窓口の一本化
審査業務アウトソーシング
企業情報の共有
受付通知など
審査結果通知
審査業務
共同審査システム
【効　果】
・申請作業が1回
・出張が不要
→多大な労力とコストの削減
受発注者双方の課題を解決！
【効　果】
・審査業務共同化によるアウトソーシング
→職員の負担軽減
→人手不足の解消
・書類の電子化
→保管スペースが不要